

令和5年度 第3回 愛宕小学校 学校運営協議会 実施報告

1 日 時 令和5年9月21日（木）13：30～15：30

2 場 所 愛宕小学校・本館2階会議室

3 挨拶・自己紹介

【委員長】

- ・ 秋は様々な行事が重なる。普段の授業が日常である一方、行事は非日常である。そのため、子どもたちが浮ついてしまい、事故やケガにつながることもある。学校がきちんと見守り、良い意味で子どもたちに楽しんでもらう学校生活にしてほしい。

【校長】

- ・ 夏休み期間中、子どもたちに大きな事故はなかった。一方で、「9月1日のストレス」が課題となっている。2学期の始業式では、スクール・カウンセラーが子どもたちに自己紹介することができた。相談できる人がいることを知ってもらうこと等、子どもたちが安心して学校生活を送れるようになっていく。
- ・ 2学期の学校運営協議会の開催時期を、昨年度の11月、12月から9月、11月に変更した。9月開催としたのは、本校の全国学力学習状況調査（学調）の結果等を報告するためである。

4 報告

- 8月25日(金) 職員研修「熱中症対策に係る取組」
 - ・ 運動会に向けた協議と指針を策定した。
- 9月13日(水) 5年生稲刈り
 - ・ 原永地区の方と学習支援ボランティア、鈴鹿医療科学大学の学生ボランティアに参加していただいた。

5 協議（○学校の説明，☆委員の質問・意見）

（1）学校経営の4つの柱

☆ 学力向上「どのような学力を子どもたちにつけていくのか。」

- 単なる読み書き計算でなく、資料等の根拠を基に仲間とともに協働して考えたことを文章や言葉で表現する主体的・対話的な学び方を通して、確かな学力の育成が求められている。知識・技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力・人間性等、三つの力をバランスよく育むことを目指している。現在求められている学力は、高校や大学の入試で問われるだけでなく、将来、グローバルに活躍する人材育成につながっていくことを目指して、文科省は提唱している。

☆ ICT活用「ICTにおける協働学習とはどんなことか。」

- 少人数のグループで課題解決を図る学習活動において、互いに意見を出し合ったり、まとめたり、分担したりする場面でICTを活用し、情報の共有や考え方の形成・整理など、これまで以上にわかりやすく効率的に課題解決を図ることができるという学習スタイルである。6年生が社会科で取り組んだジャムボードを活用した掲示物もその一つである。これまで、KJ法等で行ってきたアナログ的なワークショップも、ICTを活用することによってより効果的に行える。

☆ 長期欠席対策「「いじめ」が長期欠席の理由である子はいるか。」

- 現在のところ、愛宕小では「いじめ」が理由で長期欠席している児童はいない。本校では、病弱による体調不良やスマホ・ゲーム依存傾向による生活リズムの乱れ、集団生活への馴染みにくさ、苦手なことに対する過度な不安などがあり、学校に行きにくくなっている子どもが見られる。保護者も子育てに対する不安が大きいため、子どもにどう寄り添えばよいか悩んでいる。学校では、校内特別支援委員会を週1回もち、学校に行きにくい子の情報を共有し、その対応を協議し、子どもや保護者に寄り添い、取組を進めているところである。

○ 地域連携

本校の地域連携は、地域の皆様のご協力によって進んでいる。大変感謝している。新型コロナ対策が緩和されていく中で、徐々に行事も復活し、活発になっている。今後も地域とのより良い連携を継続・発展していきたい。

(2) 全国学力学習状況調査の結果から

- 学習について、本校は県平均・全国平均を上回った。これまでの学習の積み上げの結果である。児童質問紙調査の結果からは、「いじめはいけない」という質問に対して、6年生児童が100%の肯定的回答が得られたのはとても喜ばしい。一方で、自己肯定感がやや低いことや家庭学習の時間が短いことに課題がある。子どもの良さを認め、褒め、自主性を育み、互いを思いやるコミュニケーション力を高めていけるよう、保護者・地域とともに子どもたちを育てていきたいと考える。

(3) 熱中症対策

- 今夏に起きた熱中症による痛ましい事案を鑑み、運動会に向けた熱中症対策に関する職員研修を行い、体育や外遊びの可否について暑さ指数に応じた指針を策定し運用している。職員が適切に運用する中で、これまでに外2回、中1回、体育を中断したことがあった。子どもたちの中には運動を頑張りたいたい子がいる一方で、熱中症による危険は絶対に避けなければならないため、子どもたちに水分補給や休憩をこまめに取らせるなど、工夫して練習を行っている。

☆ 体育館にはエアコンがないので、熱中症の危険性がある。子どもたちの健康に気をつけてほしい。教室にはエアコンがあり、快適な学習環境が整っている。体育館にエアコンが設置される等、快適な運動環境が整うとなお良い。

(4) 生活習慣チェックシートの結果から

○ 朝食をしっかり食べることができているのは、保護者の支えがしっかりとあるからである。一方で、就寝時刻が守れなかったり、スマホやゲームを使う時間が多かったりする子が多くなっている。読書や運動につなげることはできないか、取組を検討していく。

☆「スマホ・ゲームの使い方に対して、学校はどのような取組をしているのか。」

11月21日の授業参観では、教育支援課より講師を招聘し、3～6年生で児童・保護者向けの情報リテラシーに係る授業を行う予定をしている。低学年も含め、実態に応じた取組を進めていく。

(5) 学校評価指標

○ 第1回学校運営協議会で提案した指標を基に、子どもたちの実態をふまえたアンケートを作成・集約し、教職員で成果や課題を協議する。第4回学校運営協議会（11月）でアンケート内容を報告し、第5回学校運営協議会（1月）でアンケート結果を含めた成果と課題を提示し、委員の皆様から関係者評価をいただきたい。

6 その他

○ 今後の2学期の行事

9月30日（土）	運動会
10月12日（木）	3年生社会見学
10月19日（木）～20日（金）	6年生修学旅行
10月30日（月）	地域合同地震・津波避難訓練
11月 3日（金・祝）	ライブイン愛宕
11月17日（金）	5年生社会見学

○ 次回の第4回学校運営協議会で、来年度の行事の概要を報告する。今後も暑さが懸念されるため、運動会の時期など大幅な変更を協議している。

☆ 今年度より京都方面にやっと修学旅行に行けることは、とても喜ばしい。コロナ禍でできなかった体験等、たくさんの経験を積んできてほしい。来年度以降については、運動会だけでなく様々な行事も含めて、年間行事予定を協議していくと良い。

7 次回の予定

・第4回 11月14日（火）13：30 愛宕小本館2階会議室
（学校保健委員会を兼ねる）